

「放課後子ども教室だより」

No. 6

発行：県北教育事務所 2014. 10. 2

ぬかざわ遊友クラブ訪問

放課後子ども教室訪問

ぬかざわ遊友クラブでは、ブーメラン作りを楽しみました。ブーメランは細長い画用紙を2枚貼り合わせただけのもので、誰にでもすぐに作ることができ楽しく遊ぶことができます。子どもたちは思い思いの色を着けたオリジナルのブーメランを飛ばして楽しく遊びました。ぬかざわ遊友クラブでは、年間プログラムを“おはなし会”“集団遊び”“工作”“昔遊び”と大きく4つの領域で構成しています。子ども教室で子どもたちは遊ぶ楽しさを十分に味わっています。

ぬかざわ遊友クラブ

本宮市（9月18日）



（自由遊びの様子）

ぬかざわ遊友クラブは、白沢公民館糠沢分館を利用して実施しています。活動は主に和室を使って行いますが、ホールを使って思いっきり体を動かすこともできます。教室に来た子どもたちは、すぐに宿題に取り組み、終わった子どもからホールで自由遊びを行いました。その後、本日の活動であるブーメラン作りを楽しみました。オリジナルのブーメランを友達と競い合いながら楽しく飛ばして遊びました。毎回コーディネーターが工夫を凝らし、子どもたちの“遊び”を充実させています。

ブーメランの作り方



細長く切った画用紙の端を1cmほど折り返しテープで留める。

簡単に作れて、よく飛びます！

二枚の画用紙を十字に合わせてテープで留める。



4つのはねに山を付け、全体を上を湾曲させて“できあがり”